

鏡山小《本校で行う感染拡大防止対策 R4.9.1更新》

※前年度同様、お子様に「除菌シート」「ペーパータオル」を持たせてください。

健康観察	○ 児童本人が鼻水、鼻づまり、せき、のどの痛み、腹痛、頭痛等いつもと違う健康状態の場合は、熱が無くても登校させない。同居家族も同様です。その場合は、出席停止(欠席扱いとはしない)とする。病院で抗原検査をして陰性だった場合は、登校可とする。 ○ 健康観察で不調を訴えた児童は、即、相談室①で待機させ、保護者に迎えに来てもらう。 ○ 毎日の「健康観察」の記録を児童だけでなく全職員も行う。
密を避ける 手立て	○ 全校で行う集会は、全て放送やリモートで行い、大人数を集めない。学年単位で集まる場合は、体育館かエントランスホールで行う。 ○ 教室の机の間隔をできるだけ広くとる。
飛沫防止	○ 正しいマスク着用を徹底する。(不織布マスクを推奨する) ○ 給食は黙食で行う。食後の歯磨きはしない。 ○ 学習形態に応じて、机のパーテーションをつける。 ○ マスクを外すことが予想される体育の時間は、できるだけ2mの間隔をとる。接触プレーのあるボール運動はしない。
除菌消毒 換気	○ 各教室の出入口に手指用消毒液を常設し、朝教室に入る前、トイレ後、給食前、掃除後などの際に使用させる。 ○ 毎日、スクールサポートスタッフによって、手すり、ドアノブ、トイレ、児童机、パーテーション等の消毒を行う。 ○ 教室に「除菌シート」を常備し、必要に応じて消毒を行う。 ○ 毎日給食後、児童机を消毒スプレーし、児童自身にペーパーで拭かせる。 ○ 24時間換気システムを稼働させる。児童が学校にいる時間帯は、常に2カ所以上対面の窓を開け、換気する。
昼休み 休み時間	○ 児童同士の距離を意識させながら過ごさせる。(原則、マスク着用) ○ 当面の間は、異学年交流の「スマイル活動」をしない。
立入制限	○ 入校の際は、検温、手指の消毒を行い、必ずマスク着用をお願いする。
登下校	○ 熱中症予防も考慮しながら、マスク着用をする。
心のケア	○ 不安を抱えている児童に関して、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家のアドバイスを受けながら、相談体制を整える。必要であれば、電話相談を含めた相談窓口を紹介する。